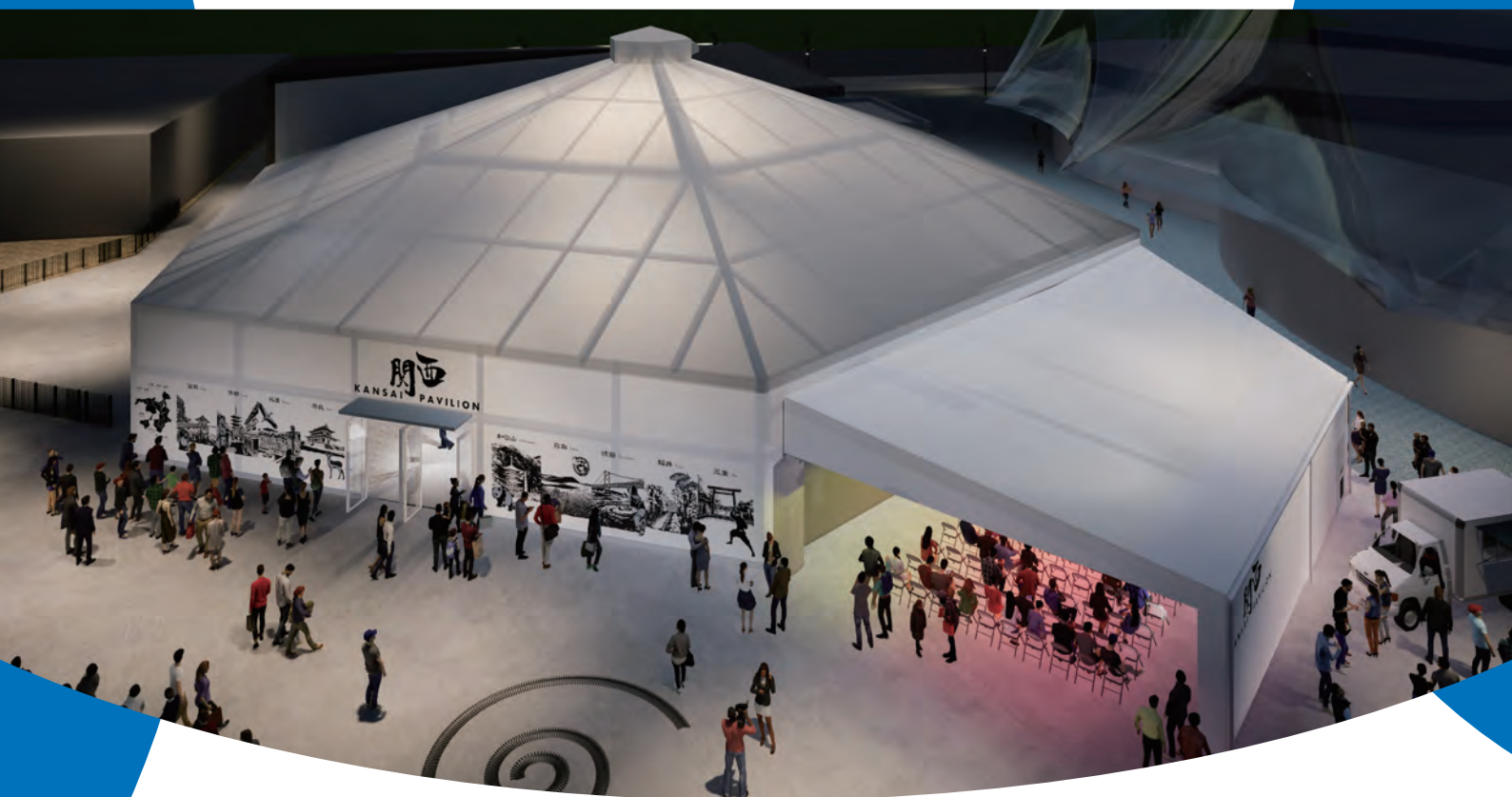


いのち輝く関西悠久の歴史と現在

The Brilliance of Kansai's Rich History and Its Present Day

関西パビリオン

KANSAI PAVILION



関西パビリオンのテーマは「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」です。このテーマには関西の悠久の歴史（過去）と現在に触れ、感じてもらうことで、未来の姿を来館者それぞれに描いてもらいたいという思いを込めています。参加府県の創意工夫のもと、各地域の生活環境、地域産業、観光・文化等の魅力を体現し、日本で最も長く息づき根付いてきた地域の「いのち」の姿と未来へと続く「いのち」の姿を国内外の人々に伝え、関西各地への来訪を促すゲートウェイとなるパビリオンをめざします。

関西パビリオンとは？

関西パビリオンは、「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」をテーマに、滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、徳島、福井、三重の9府県が出展に参加します。

六角形と白い膜による灯籠をイメージした建物の外観には関西各地を象徴した切り絵をデザインします。また、内部は出展参加府県による独自展示エリアを設け、関西各地の歴史や文化、観光などの多彩な魅力を発信します。

悠久の歴史

現在

未来

大関西広場

大関西広場は関西全体を表現する展示エリアです。入口からまっすぐに伸びるエントランスゾーンと高さ12メートルの吹き抜け空間であるセンターサークルで構成します。エントランスゾーンでは、関西の歴史や文化を表現した壁画による非日常空間を提供します。センターサークルでは、「360° LEDサークルビジョン」による関西の一体感を表現した映像コンテンツを提供します。



エントランスゾーン



センターサークル



多目的エリア

関西パビリオン建物本体に隣接して設置する多目的エリアでは、伝統芸能や産業、食文化の展示等、様々な行・催事を、一定期間で入れ替え実施します。

各府県の展示

府県ゾーンでは、各府県が趣向を凝らした展示を展開します。センターサークルの周りに放射状に配置し、来館者が訪れたい府県の展示に自由にアクセスできる動線としています。
※奈良県は府県ゾーンを有しませんが、大関西広場や多目的エリア、関西・WEBパビリオン等の中で奈良県の魅力を発信します。

滋賀

Mother Lake

～びわ湖とともに 脈々と～

滋賀の人々は、はるか昔から、琵琶湖のそばで、琵琶湖を活かし、琵琶湖を守り、さまざまな知恵や工夫を用いながら共生してきました。そしてこれからも、新しい技術を生み出し、取り入れながら、持続可能な生活を、築いていきます。そんな独自のいとなみに、あなたも触れてみませんか。そして、新しい未来を創造してみませんか。



メインショー(1) 「七色の湖(うみ)」

季節、時間、天気等、条件によってさまざまな姿を見せる「七色の湖(うみ)」の美しさを体感いただけます。

プレショー

潜水艇で、万博会場を囲む海から、水の流れをさかのぼり、びわ湖へ。これから始まるメインショーへの期待に胸が高鳴ります。



メインショー(2) 「水のつながり」

「水のつながり」を軸に、滋賀特有の持続可能な暮らしを紹介します。



京都

一緒につくろう、京都の未来 ～伝統と革新で拓く～

Come Together , Create the Future

～Leading with Tradition and Innovation～

国家の枠組みを超えて、人と人が集い、語り、新しい関係が構築される場所。川や水のように形を変えながら、府域とつながり、京都に訪れたい場所。



一座きょうと

テーマは「一座建立」。京都府内各地の取組や魅力を発信するだけでなく、未来を共創していくにふさわしく発表者と来館者が心を通い合わせて一体感を生む場を創出。



空間ディレクション: Sandwich

－ 体験型のSDGs空間 －

兵庫発のSDGsが体験できるひょうごフィールドパビリオンをはじめ、歴史・文化などの多彩な魅力を発信。

展示紹介動画 <https://youtu.be/08bvHQjDVsm>

コウノトリの回廊

子どもたちが制作した「県鳥“コウノトリ”」が出迎えるミライバスの入場口。コウノトリがフィールドパビリオンの活動を色鮮やかなステンドグラスアートで表現した回廊へと導く。



ステンドグラスの回廊

天井から差し込む光に照らされたアート作品が来場者に降り注ぐアート・コリドーを演出。

メインホール

「兵庫は続ける、乗り越える」をテーマに、兵庫の様々な表情や魅力、その背景を巡る旅。水彩画のようなタッチで幻想的な雰囲気を纏わせた映像で、「兵庫に行ってみよう」と感じる印象に残る展示をお届け。



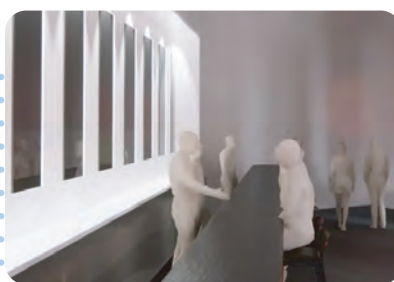
“上質”のつまった和歌山

和歌山県の紀伊山地は、神話の時代から神々が鎮まる特別な場所とされ、寛容の精神を以て、宗教や身分、考え方の違いに関わらず、全てを受け入れ、融合・共存させてきました。その精神文化は、多様な価値観を尊重し合う「持続可能な世界」を実現する日本のモデルとなり得ると考え、これを展示によって表現します。



センターコンテンツ

中央ステージにて、「和歌山の今を生きる人」に焦点を当て、多様なパフォーマンスや県産品の展示等を行います。



フードコンテンツ

カウンターにて、豊かな和歌山の食の魅力を五感で感じる場を提供。



映像コンテンツ

紀伊山地の巨木も彷彿とさせる映像タワー「トーテム」に、自然風景や神話や歴史などを映し出します。

鳥取

鳥取魅力名探偵!

世界的にアピールできる 鳥取県独自の魅力

導入展示では「まんが王国とっとり」の取組や観光情報を発信。メイン展示では「鳥取無限砂丘」で映像体験や虫眼鏡デバイスでの魅力探索体験を実施します。



プロジェクション映像による 砂丘の疑似体験

砂丘が赤く染まる夕方から星取県の満点の星空、朝焼けに映える美しい風紋をプロジェクションマッピングで再現。

まんが王国とっとり

まんが王国ととりの誇る3巨匠のキャラクター像や風紋を施した巨大な壁で来場者を迎え、メイン展示ゾーンへの期待感を高めます。



鳥取県観光情報

実物展示を交え、県内の観光情報を網羅。



徳島

GATEWAY ~to Tokushima, to Sustainable Future~

徳島の“サステナブル”“ナチュラル”“スピリチュアル

中央部に、「伝統から紡ぐ未来」「鳴門の渦潮」をイメージする象徴的な伝統工芸による造作を設置。内部にはヴァーチャル観光シアターを備え、壁面やオブジェ周囲にはデザインを共通にした展示スペースを設け。オブジェを中心に緩やかな導線を作り、山・川・海の水の流れを表現。



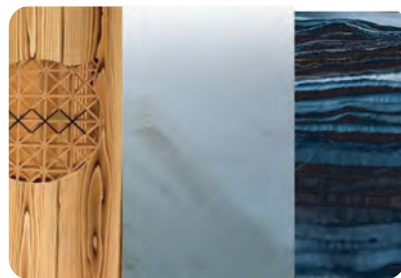
ヴァーチャル観光

没入型映像による視覚と音で観光資源の印象を強く持ち帰る。



エントランス

「鳴門の渦潮」をイメージする象徴的な伝統工芸による造作を設置。



徳島の「伝統工芸」

スペース全体を展示物として捉え、木工・和紙・藍染の手触りや匂いを体感。

福井県の魅力を深掘していく 時空を超えたレイヤー探検

福井県ゾーンではインパクトがあり、記憶に残るよう、他府県にはない地域資源である「恐竜」を活用し、発掘体験を通じて「恐竜王国福井」を体感していただけます。

時空の旅

恐竜の繁栄、絶滅から未来を見つめる4面を映像で囲むVR体験。白亜紀から現代、そして未来の福井を体感するシアター空間。暗闇の中から聞こえる草摺りの音や重低音による爆発音など体験的な音の演出を加え、万博ならではの迫力ある体験型映像。



ツアーゲート

実物大のフクイラプトルのモニュメントが来館者のお出迎え。



発掘体験

地中から恐竜の化石や生体を発見する展示体験。懐中電灯型デバイスで壁面や天井を照らすと、恐竜の化石や生体が現れる等来場者の興味・関心を高める演出。



美し国みえへとつづく時を超えた物語

三重県では、古くから、多様な人々が暮らし、美しい自然や歴史・文化を大切にしながら、知恵と工夫で常に新しいものを生み出し、発展してきました。これは、三重県のみならず、いわば「日本のこころの原点」であると言え、それを象徴する存在が、千年以上も紡がれてきた伊勢神宮や熊野古道伊勢路などです。この「こころの原点」とも言える物語を、三重県の豊かな自然や食など「美し国みえ」の魅力とともに、エンタテインメント型の空間演出で来館者の皆様に体感・体験していただけます。

出会う ～時のトンネル～

熊野古道伊勢路など、三重県29市町の美しい景色や祭りなどで構成された映像コンテンツにより幻想的なトンネルを展開します。



知る

～美し国みえ体験広場～

県内5エリアの自然、観光、文化、祭り、食に係る映像コンテンツを壁面スクリーンに投影するほか、各エリアの魅力を体験できる展示を実施します。あわせて、会期中に「熊野古道」、「常若（とこわか）」、「自然」、「歴史・文化」、「産業」、「食」の特集テーマ期間を設け、テーマに合わせた映像の投影や期間限定の特別展示を行います。



旅立つ

～ナビゲーションエリア～

コンシェルジュを配置し、来場者一人ひとりの興味関心に応じた情報を提供するとともに、デジタルマップから観光情報の閲覧や、二次元コードで情報を取得いただけます。

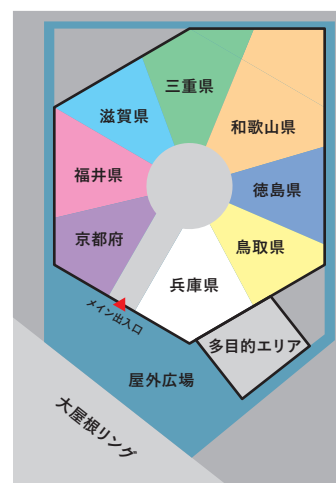


出展概要

名称	関西パビリオン
テーマ	いのち輝く関西悠久の歴史と現在
出展参加でめざすもの	①地域に息づく「いのち」と未来へと続く「いのち」の発信 ②関西各地へのゲートウェイ
位置	東ゲートゾーン北側



出展の主体	関西広域連合*
出展参加府県	滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、 鳥取県、徳島県、福井県、三重県
基本構成	①関西全体を表現する展示エリア ②出展参加府県による 独自展示エリア(府県ゾーン) ③関西・WEBパビリオン



開館時間	9:15~21:00
------	------------



※関西広域連合構成団体：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、
鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市(連携団体：福井県、三重県)

2025大阪・関西万博

開催期間	2025年4月13日(日)~10月13日(日)
開場時間	午前9時~午後10時
会場	大阪 夢洲(ゆめしま)
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン

2025大阪・関西万博公式Webサイト

2025 万博

